

NO 14	名古屋大学医学部附属病院病棟等ESCO事業	三菱UFJリース株式会社
-------	-----------------------	--------------

**提案概要**  
 名古屋大学は、低炭素キャンパス実現の一環としてエネルギー経営の見える化に取り組んでおり、成果を「施設白書」「EM研究会発表会」「施設管理部ホームページ」等で公開している。また、チームマイナス6%への参加、名古屋市エコ事業所認定など地域社会と連携して省CO2に取り組んできた実績がある。本プロジェクトでは、さらに省CO2を推進するために、ESCO事業による民間のノウハウを活用した省CO2設備導入を行う。

<b>事業概要</b>	部門	改修	建物種別	建築物(非住宅)
	建物名称	名古屋大学医学部附属病院	所在地	名古屋市昭和区
	用途	病院	延床面積	117,843 m <sup>2</sup>
	設計者	三機工業(株)	施工者	三機工業(株)
	事業期間	平成21年度		

**概評**  
 コージェネレーションシステムを導入した中央熱供給方式によるキャンパスで、旧式化された熱源機器の改修、既存BEMSの機能増強などをESCO事業として実施しようとするもので、二次側建物にある吸収式冷凍機の高効率チラーへの交換やESCO事業者による既存設備最適運転管理等、実効性の高い省CO2改修を行っており、同様の熱供給方式を採用してきた他キャンパスへの波及に期待できる。従来は設備改修にとどまることが多いESCO事業において、パッシブリスミング空調や建屋の一部改修による自然換気システムの導入等、建物側の省CO2改修に踏み込んでいいる点も評価できる。

